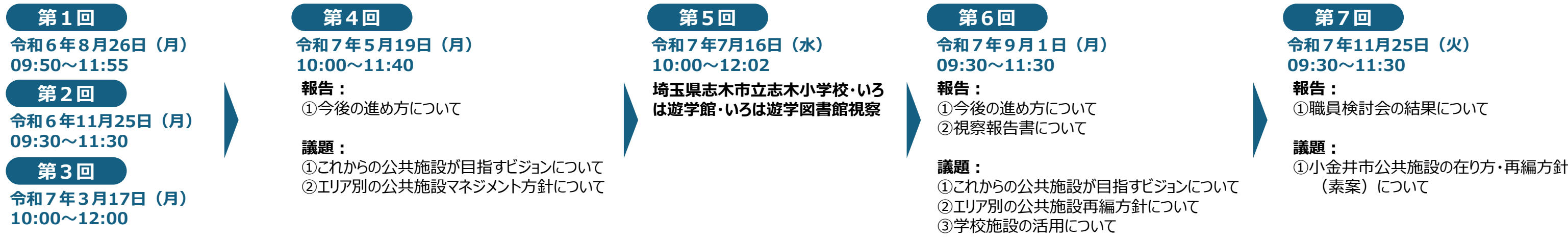


1. これまでの実施概要



第5回

令和7年7月16日（水）
10:00～12:02

埼玉県志木市立志木小学校・いろは遊学館・いろは遊学図書館視察

第6回

令和7年9月1日（月）
09:30～11:30報告：
①今後の進め方について
②視察報告書について議題：
①これからの公共施設が目指すビジョンについて
②エリア別の公共施設再編方針について
③学校施設の活用について

第7回

令和7年11月25日（火）
09:30～11:30報告：
①職員検討会の結果について議題：
①小金井市公共施設の在り方・再編方針（素案）について

2. これまでの検討経緯（各回の主な意見）

第1回～第2回	第3回～第4回	第6回	第7回	
公共施設のこれからの在り方	これからの公共施設が目指すビジョン	これからの公共施設が目指すビジョン	在り方・再編方針（素案）	
<div>【共通】</div> <ul style="list-style-type: none">将来的な無人管理も見据え、エネルギー等の遠隔や自動管理、DXによる全体最適化も検討できるとよい自由に使える施設であっても、想定される使われ方を示すなど、ある程度の規律は必要自由に使えるだけでなく、転用できる視点も必要多様な人が使う施設であることも認識しておくべき複合化により創出される余剰公有地に対しても資産として捉えるべき機能・サービスに応じて受益者負担とすることもあってよいのではないか <div>【学校施設】</div> <ul style="list-style-type: none">地域が利用できる諸室や学童保育所の確保等を検討されており、今後は、学校の建替時に様々な施設との複合化は考えられるだろう優先度をつけて対応すべき学校施設は早急な対応が必要学校施設の複合化を検討する際には、子どもが参加できる検討プロセスをとってほしいR10年度まで児童・生徒数の増加が見込まれている中で、別施設との複合化は考えにくい。夜間の教室利用や音楽室等の開放、プールの共同利用などの方法がとれるとよい <div>【子育て支援施設】</div> <ul style="list-style-type: none">教育相談、不登校児の学びの場はとても重要。フリースクールも含めて行政が支えていくべきことは議論を深めていくべき <div>【図書館】</div> <ul style="list-style-type: none">駅前などでの図書の受取ポストの設置や、受取ポストでの本の紹介・感想返信機能が導入できるとよい	<div>【共通】</div> <ul style="list-style-type: none">ハコの作り方と使われ方、運営のあり方を区分したほうがよい宮地楽器ホール周辺のような空間ができるとうい全体の最大公約数的な視点と、施設ごとの具体性を両立させた議論が必要 <div>【学校施設】</div> <ul style="list-style-type: none">学校施設が全てのビジョンを包含するものでもないと感じる <div>【交流・つながりの場】</div> <ul style="list-style-type: none">つながらない自由も重要交流をソフトの仕掛け、つながりによるメリットを示すことが必要 <div>【目的によらない自由に利用できる場】</div> <ul style="list-style-type: none">フレキシブルの考え方を議論するべき学校や図書館は核となる機能が重要、その上で他の利用が許容されるとよい公民館と集会所など利用法が類似する施設は一体的に運用されるべき	<div>【短期的な対応の視点】</div> <ul style="list-style-type: none">予約や施設運用等、短期的に対応できることは進めてほしい廃止後の解体前の活用も考えられるとよい <div>【新庁舎の活用】</div> <ul style="list-style-type: none">事業進捗を踏まえ、具体的な数値等の条件の中で活用を検討したほうがよい <div>【公民の役割分担】</div> <ul style="list-style-type: none">総量抑制に向けて、公共が担うべきサービスの濃淡を検討してはどうか今後の想定も踏まえて防災機能は強化・拡充が必要 <div>【官民連携の推進】</div> <ul style="list-style-type: none">市の計画通りに事業が進行できない可能性も考慮するべき民間活用に向けては事業性の検討も必要民施設の積極的な活用の視点もあるとよい地場の事業者が参加しやすい官民連携の在り方であるとうい	<div>【共通】</div> <ul style="list-style-type: none">具体施設を想定したビジョンの表現となるとよいサービス提供側にとってのイメージもあるとよいビジョンを具体化する方策を慎重に整理するべき学校施設の活用を見据えると自由に利用できる場等の表現は調整が必要 <div>【公民の役割分担】</div> <ul style="list-style-type: none">市民サービスに対する市の責任範囲を示した方がよい官民連携がビジョン全体にかかるのであればリード文で整理してもよいこれからも必ず残る行政に関わるべき部分は維持し、その他の機能をフレキシブルにしていけることがわかってよい <div>施設配置方針（エリアの捉え方）</div> <div>【交流・創造の拠点】</div> <ul style="list-style-type: none">新庁舎・（仮称）新福祉会館に関しては、不調となった現状も踏まえた表現とするべき新築・更新を基本とした表現とするのは避けるべきビジョンの実現化手法は次のステップで検討するべき <div>【エリア名称】</div> <ul style="list-style-type: none">中学校区は併記したほうがよい都市計画MPの表現や防災の考え方と整合が取れているとよい中学校区を基本としている学校に限らずエリア内の各施設を対象に再編を考えていくことを明記した方がよい <div>学校施設の活用</div> <ul style="list-style-type: none">教職員にとっても良くなりないと複合化の意義がない学校施設長寿命化計画を踏まえ、地域連携の促進等を受け、条件が合えば複合化を検討化していく方針を整理してほしいタイミングや状況を分析し、複合化の組合せを各エリアで今後考えていく方針を示すことが役割	<div>【共通】</div> <ul style="list-style-type: none">ビジョンをどのように実践していくかが重要現状・課題からのビジョンの流れが分かりにくい課題認識をもう少し打ち出したほうがよい、市民ワークショップや検討委員会でも出された課題も示されるとよい将来人口推計、児童数・生徒数等のデータは最新にするべき <div>【これからの公共施設が目指すビジョン】</div> <ul style="list-style-type: none">イメージに関してはイラストが入るとよい学校の複合化につながるイメージの記載があるとよい学校を特出しするのであればビジョンでも触れるべき <div>【エリア別の再編の基本構成】</div> <ul style="list-style-type: none">各エリアにおいてどのように必要な機能を確保するか整理が必要新庁舎・（仮称）新福祉会館はサービス提供でなく中枢機能を担うのではないか新庁舎・（仮称）新福祉会館の今後の方向性が変更となった場合、内容を調整する必要があるのではないか <div>【学校施設について】</div> <ul style="list-style-type: none">コミュニティ・スクールによる地域とともにある学校づくりは既に行っていることが分かるようにしてほしい「効果的・効率的な施設整備」の表現は工夫できるとよい全学校で複合化を行うのではなく、メニューの1つとして複合化があることが分かるように整理するべき文部科学省が示すオープン化のレベルまでしてほしい学校にとってマイナスとなる方向で集約・複合化を考えているわけでないように整理するべき他の施設も併記し、その中で最大の割合を占める学校についてまずは問題提起するべきという流れはどうか教職員と一緒に在り方を考えていく視点もあるとよい <div>【検討の進め方】</div> <ul style="list-style-type: none">市場動向を踏まえたコスト面での実現性の検討も行うべき実施スケジュールが示されるとよい官民連携や市民・関係者との連携は表現を具体的にできるとよい